

令和3年度 学校図書館基本計画

19 足立区立鹿浜第一小学校 校長 木村 浩昌

1 学校教育目標

- ① よく考えて進んでやりぬく子（自主的に考え、根気よく問題解決する力を育てる。）
- ② あかるく強くたくましい子（豊かな心情、強健な身体、健全な生活態度を身に付ける。）
- ③ みんな仲よく助け合う子（社会性、協調性を育て、勤労の精神を培う。）

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな感性や想像力を養うとともに幅広い知識を身に付けさせる。
- ② 多様な資料から目的に応じた情報を取捨選択して課題解決する能力を伸ばす。
- ③ 様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整えることで、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（昨年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 13,355 冊（蔵書基準冊数 10,360 冊）129% ② 新規購入図書 715 冊 / 廃棄図書 500 冊 / 増減冊数 215 冊									
分類	総記 0 類	哲学 1 類	歴史 2 類	社会 3 類	自然 4 類	技術 5 類	産業 6 類	芸術 7 類	言語 8 類	文学 9 類
蔵書構成割合	0.82%	1.09%	8.42%	8.15%	13.66%	6.38%	3.32%	7.68%	3.00%	46.52%
*国基準	6%	2%	18%	9%	15%	6%	5%	9%	4%	26%
利活用の状況	① 開館時間 授業時、月曜日と木曜日（中休、昼休）、雨天時（中休、昼休） ② 児童一人あたりの年間貸出冊数 19.4 冊（前々年度：19.1 冊） ③ 1 か月に 2 冊以上読む児童 73.7%									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取組

第1学年	① 読みやすい読み物に興味をもち、進んで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手に取る機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。	① 各クラス月に 1 回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり 50 冊以上の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級 100 %

第2学年	① いろいろな読み物に興味をもち、進んで読書しようとする意欲を育てる。
	② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝え ふることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする能够 する。	① 各クラス月に2回以上、読書や探究 活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり50冊以上の本を読む。

第3学年	① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。
	② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力 を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても 読書しようとする意欲を育てる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする能够 する。	① 各クラス月に2回以上、読書や探究 活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり4000ページ以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する 学年児童の割合が50%以上

第4学年	① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。
	② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を集めて活用す ることができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本につ いても読書することができる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をする能够 する。	① 各クラス月に2回以上、読書や探究 活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり4500ページ以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する 学年児童の割合が60%以上

第5学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。
	② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適 切に活用することができるようになる。
今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書する ことができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法につ いて考えることができる。	① 各クラス月に1回以上、読書や探究 活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり5000ページ以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する 学年児童の割合が70%以上

第6学年	<p>① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。</p> <p>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようとする。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</p> <p>② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。</p> <p>③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。</p>	<p>① 各クラス月に1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり5000ページ以上の本を読む。</p> <p>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が70%以上</p>

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

【蔵書・配架等に関すること】

- ① 既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を10月までに完了させる。
- ② 昨年度の廃棄図書から、蔵書構成を念頭において新規図書購入計画を8月中に作成する。

【学校図書館支援員との連携・協働】

- ① 学校図書館オリエンテーションの実施（4月中）やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。
- ② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。
- ③ 学校図書館支援員との連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。
- ④ 学校図書館支援員の勤務日には、授業時間の他に中休み・昼休みに学校図書館を開館する。

【その他】

- ① 学校図書館の通常の本の貸し出し数を2冊とし、長期休業日前には3冊とする。
- ② 年間を通して各学級に約40冊ずつ学級文庫として本を貸し出し、学級文庫の入れ替えを年に2回行う。
- ③ 各クラス年に10回以上、学校図書館を使った読書や探究活動の授業を行う。
- ④ 学校図書館基本計画と前年度の学校図書館運営の改善の方向性などをホームページに掲載する。